EX-G ワイヤレス トラックボール M-XT4DR シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム EX-G ワイヤレス トラックボール "M-XT4DR" シリーズをお買い上げい ただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは "M-XT4DR" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意 事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わっ たあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-XT4DR" シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

この表示の注意事項を守らない 、火災・感雷などによる死亡や 大けがなど人身事故の原因になり

<u>/</u>(注意 |

この表示の注意事項を守らない と、感電やその他の事故により けがをしたり、他の機器に損害 を与えたりすることがあります。

○ 「してはいけない」ことを示します。

● 「しなければならないこと」を示します。

(♥) 「注意していただきたいこと」を記載しています。 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきた | お願いした・___ いこと]を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明 している注意事項を必ずお読みください。

警告

本製品に水や金属片などの異物が入った フニットをパソコンから取り外して. | ラックボールから電池を取り出してくだ さい。そのまま使用すると、火災や感電

● 本製品が発熱している、煙がでている、 異島がしているができる。 異臭がしているなどの異常があるとき は、すぐに使用を中止し、パソコンを シャットダウンさせ、火傷しないように 発熱していないことを十分確認した後 レシーバーユニットをパソコンから 取り外し、トラックボールから電池を取 り出してください。そのあとで、お買し 上げの販売店またはエレコム総合イン フォメーションセンターまでご連絡くだ さい。そのまま使用すると、火災や感電 の原因になります。

小警告

本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください 万一、本製品が破損した場合は、すぐに

使用を中止し、レシーバーユニットをバ ソコンから取り外して、トラックボール から電池を取り出してください。そのあ とで、お買い上げの販売店またはエレコ ム総合インフォメーションセンターまで ご連絡ください。

破損したまま使用すると、火災や感電の 原因になります。

本製品の分解や改造、修理などをしない でください。火災や感電、故障の原因に なります

故障時の保証の対象外となります。 本製品を火中に投入しないでください。 本製品を火中に収入しないと、ここ 破裂により火災やけがの原因になります。

レシーバーユニットはぬれた手で抜き差 ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。 火災や感電の原因になります。

レシーバーユニットは、お子様が誤って 飲み込んでしまう危険がありますので 絶対にお子様の手の届かないところに保 管してください。

<u>注意</u>

本製品を次のようなところには置かない でください。

• 日のあたる自動車内、直射日光のあた

• 暖房器具の周辺など高温になるところ • 多湿なところ、結露をおこすところ

● 平坦でないところ、振動が発生すると • マグネットの近くなどの磁場が発生

• ほこりの多いところ

本製品は防水構造ではありません。水な どの液体がかからないところで使用また は保存してください。

雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸 気、汗なども故障の原因となります。

● パソコン、ゲーム機用のトラックボール以外の用 途には使用しないでください。

本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐 れのある機器では使用しないでください。

1ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、し シーバーユニットをパソコンから取り外してくだ さい。

本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの 地域の条例および法令に従って処分してください。

■雷池について

注意

本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン 乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用

本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出し ておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてくださ

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体 を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体 識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を 採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/ 11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用され ていないか確認してください。

● 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生し た場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用 を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・ 科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラ インなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無 線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無 線局を示します。

企業

● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しな いでください。まれに外部から同じ周波数の電波 や携帯雷話の雷波の影響を受け、 誤動作する、 動 作が低下する、または動作しなくなることがあり

• 病院など、電波使用が禁止されている場所では本 製品を使用しないでください。本製品の電波で電 子機器や医療機器 (例えばペースメーカー) などに 影響を及ぼす恐れがあります。

• 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるた め、無線式トラックボールを航空機内で使用する ことは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に トラックボール本体の電源を切り、ご搭乗後は常 こご使用にならないようお願いいたします

※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが 生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます ので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始 める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、 概句には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品など がありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム 総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

トラックボール本体 レシーバーユニット....

● 動作確認用単3形アルカリ乾電池...

• ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)1 部

トラックボールの使用方法

電池を入れる

電池カバーを取り外します。

電池を交換するときは

します。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

⊕側から電池を取り出し、新しい電池に交換

2 電池を入れます。



電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。





電源をオンにする

この部分に挿入します。

パソコンに接続する

USB ポート **-** レシーバーユニット

■ 動作モード選択スイッチを H(ハイスピードモード) または L(ロー エナジーモード)の位置にスライドさせます。

ハイスピードモードにするとボールを速く動かした際の追従性が高 くなりますが、電池寿命が短くなります。

チルトホイールの周囲が一定時間赤色に点灯します。 ※雷池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

1500

トラックボールの省電力モードについて

電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに - 定時間経過すると、トラックボールが自動的に省電力モードに移 ボールを動かすと省雷力モードから復帰します。

※省電力モードから復帰後2~3秒間はトラックボール操作が不安 定になる場合があります。

11 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。 USB ポートはどのポートでも使用できます。

● コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。

• 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向 きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクター が破損したり、けがをする恐れがあります。

USB コネクターの端子部には触れないでください。

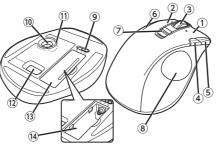
3 ドライバが自動的にインストールされ、トラックボールが使用で きるようになります。

⇒弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードし てインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速ス クロール機能が使用できるようになります。Windows®ではチルトホイー ルで左右方向のスクロールが使用できるようになります。 Macintosh では「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。

「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)にお

各部の名称とはたらき

■トラックボール本体



■レシーバーユニット

① 左ボタン

パソコンの操作の左クリックに使います。

..1 個

パソコンの操作の右クリックに使います。

③ チルトホイール/電池残量表示ランプ ● 指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、

パソコンの操作ができます。 チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスク ロールができます。※1

● 電源を入(ON)にしたときにランプの点滅回数で電池 残量の日安をお知らせします。

1回点滅 電池交換の時期が迫っています。 5回点滅 電池残量が新品に近い状態です。

使用中に電池残量が少なくなると、赤色に点滅します。 ④ 「戻る|ボタン/⑤ 「進む|ボタン

「進む」ボタン Web ブラウザで「進む」の操作ができます。※ 2 「戻る」ボタン

Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。※2

⑥ タン 6 機能ボタンです。お買い上げ時は、機能は未登録です。 **%1 % 2**

※ 1 Windows® では「マウスアシスタント」 (裏面)のインストールが必要です。 ※ 2 Macintosh では「マウスアシスタント」 (裏面) のインストールが必要です。

⑦ ポインター速度変更スイッチ

カウント数(ポインターの移動速度)をLOW/HIGHの2 段階で切り替えができます。

カウント数を切り替えると、チルト ホイール付近のランプの点滅回数で Low 現在のカウント数を表示します。 1 回点滅 750 カウント 2 回点滅 1500 カウント

⑧ トラックボール 指先で回転させて、ポインターを操作します。

⑨ 動作モード選択スイッチ

トラックボール本体の電源を入(ON)/切(OFF)し、 電源モードを選択します。

電源オフ ローエナジーモード ハイスピードモード нгф H L O H L U

ハイスピードモードにするとボールを速く動かした際の 追従性が高くなりますが、電池寿命が短くなります。

⑩ ボール取り外し穴

内部のボール受けを掃除する際にここからボールを取り 外します。♪「トラブルシューティング」ー「トラックボー ルの掃除のしかた! (裏面)

⑪ 光学式センサー(ボールの裏側)

トラックボールを動かしたときに、このセンサーによっ てトラックボールの動きが検知されます。

⑫ レシーバーユニット収納部

トラックボールを使用 収納する

しないときは、レシー バーユニットを収納で きます。



③ 電池カバー

このカバーを取り外して、電池を入れます。

(14) 雷池収納部

電池を収納します。

⑤ USB コネクター(オス) パソコンの USB ポートに接続します。

ことができます。

レシーバーユニットを取り外す場合 本製品はホットプラグに対応しています。パソコン が起動した状態でもレシーバーユニットを取り外す

ポインターの速度を変更するには

本体のポインター速度変更スイッチを使用しても移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度 を調節できます。

■ Windows® の場合

█ [マウス]のプロパティを表示します。

• Windows®8.1、Windows®RT 8.1 の場合 1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コン トロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順 に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]

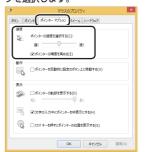
をクリックします。 • Windows® 7 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパ ネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、 [デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリック します。

• Windows Vista® の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパ ネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マ ウス]をクリックします。

[ポインター オプション(ポインタ オプション)]タ ブを選択します。



「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでポ インターの移動速度を調整します。

■ Macintosh の場合

「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速



|「スクロールの方向:ナチュラル|のチェックをは

- 1 -

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する

する必要があります。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロー

http://www.elecom.co.jp/support/ download/peripheral/mouse/assistant/

※ Windows®RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに 対応していません。

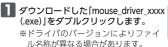
エレコム マウスアシスタント Windows[®] 版をインストールする

インストールする前に・・・ 本製品を取り付けておいてください。詳細は、 「Step3 パソコンに接続する」(表面)を参照し

てください

- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがイ ンストールされている場合は、アンインストー ルを行ってください
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオ ンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケー ションソフト)を終了することを推奨します。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって 異なりますが、手順は同じです。



2 インストーラが起動します。

(ユーザーアカウント制御J画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。

3 ドロップボックスで「日本語」を選択して、 ox(©) をクリックします。



ok をクリックします。



• 他のマウスユーティリティがインストー ルされている場合は、 キャンセル をクリックしアンインストールを行ってください。 旧バージョンのマウスアシスタントがイン ストールされている場合は、画面に従って、 アンインストールを行ってください。

5 添 (N) をクリックします。



6 Windows [®]8 以降をお使いの場合は、中ボタン のショートカットキーの設定画面が表示されま す。ドロップボックスで選択して、 沐へ(N)> をクリックします。





○K をクリックし エレコム マウスアシスタント -確認- × ます。 インストールを開始しま OK **9** <u>○</u> ∝ をクリックし デバイスドライバのインストールを終了しました。

10 インストールが終了したら、「はい、今すぐコ ンピュータを再起動します」をチェックして、 **デア**をクリックします。

パソコンを再起動します。



これでエレコム マウスアシスタント Windows® 版のイ ンストールは完了です。

• 再起動後、トラックボールの設定ができます。 タスクトレイまたは通知領域の№アイコンを右 クリックして「設定画面を開く」をクリックしま

※ Windows®8.1、Windows®7で通知領域に △が表示されている場合は、△をクリック してパアイコンを右クリックし、「設定画面 を開く]をクリックします。

設定方法については、ヘルプファイルをご覧く

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

インストールする前に・・・ • 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「ト ラックボールの使用方法 (表面)を参照してく

・ 当社・他社のマウスユーティリティソフトがイ ンストールされている場合は、アンインストー ルを行ってください。

管理者権限を持つユーザーアカウントでログイン してください。

すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を 終了することを推奨します。

■ ダウンロードした[ELECOM Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg をダブルクリックします。



る場合があります。 [ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.]をダブル



インストーラーが起動します。

『ELECOM Mouse Installer x.x.x.x" は開発元が未確認 のため開けません。」と表示される場合

下記手順でインストールを続けてください。 OKを押してメッセージを閉じます。

② [ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.]を、キー ボードの[Control]キーを押しながらクリック し、「開く」を選択します。 ③警告メッセージが出たら 開く を選択します。

3 続ける をクリックします。



旧バージョンのマウスアシスタントがインス トールされている場合は、キャンセルをク リックしアンインストールを行ってください。





管理者のユーザー名とパスワードを入力して、 ルをクリックします。



インストーラが新しいソフトウェアをインストールしようとしていま を、これを表現するには、パスワードラスカレエくがおい。



8 インストールが終了したら、 をク リックして、Macintosh を再起動します。



これでエレコム マウスアシスタント Macintosh 版のイ ンストールは完了です。

再起動後、トラックボールの設定ができます。 Dock に登録されている Prイコンをクリックす ると、ユーティリティが定動します。インストール したユーザーのみ Dock にい。アイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場 合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_ Mouse Utillをダブルクリックします。)

設定方法については、ヘルプファイルをご覧く

失的正の1cの交流の雌能なできる手段(毛配や関別書館など)をこ 利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失について は一切の責任を負いかねます。 .同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等または それ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合が あります。

6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧

うお願い致します。

院貴事項 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。 9.本製品の故障に起因する派士の、付随の、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

)保証書は、日本国内においてのみ有効です。 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。 トラックボールの掃除のしかた

1 指(またはペン等)で裏側からボールを押し出し



2 綿棒などで白いボールの接触面3カ所にたまっ ているホコリを取り除きます。



光学式センサー付近を掃除する際は、センサーを 傷つけないようにしてください。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数 を変更する

■ 「マウス」のプロパティを表示します。

• Windows®8.1、Windows®RT 8.1 の場合 直面左下のスタートボタンを右クリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウン ド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内 の[マウス]をクリックします。 • Windows® 7 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロー ルパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に 選択し、「デバイスとプリンター]内の「マウス] をクリックします。

• Windows Vista® の場合

1 [スタート]ボタンをクリックし、「コントロー ルパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド] 内の[マウス]をクリックします。

[ホイール]タブを選択します。



3 「ホイールの1目盛りでスクロールする量」の「1度 に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Windows® 版を再インス トールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタン ト Windows® 版をアンインストールしてください。

• 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオ ンしてください。 ● すべての Windows® プログラム(アプリケー ションソフト)を終了することを推奨します。

Windows[®]8.1 の場合は、画面左下のスタート ボタンを右クリックして「コントロールパネル」 をクリックします。

Windows®7、Windows Vista®の場合は、スター トメニューから「コントロールパネル」を選択しま

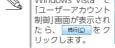
2 「プログラム」の「プログラムのアンインストー ル]をクリックします。



3 インストールされているプログラムの一覧か

ら「エレコム マウスアシスタント 4」を選択し、 アンインストールをクリックします。 ※「マウスアシスタント 4」の番号は、バージョン

によって異なる場合があります。 Windows Vista® で





※以降のアンインストールプログラムの画面は OS に よって異なりますが、手順は同じです。

4 はい(Y) をクリック します。 アンインストールが開 Res(X) neng(R) 始されます。

5 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐ コンピュータを再起動します」をチェックして、 **ただ**をクリックします。

パソコンを再起動します。



これでアンインストールは完了です。

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版を再インス トールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタン ト Mac OS X 版をアンインストールしてください。

• 管理者権限を持つユーザーアカウントでログイン してください。 すべてのプログラム(アプリケーションソフト)

を終了することを推奨します。 ■ Dock に登録されているパネアイコンを削除します。



◯ Dock のアイコンを削除するには、「シス テム環境設定」→「アクセシビリティ」内の 「補助装置にアクセスできるようにする」に チェックが入っている必要があります。

2 Finder で「アプリケーションフォ ルダ] - 「ユーティリティ」内の [ELECOM_Uninstall]をダブルク リックします。

OK をクリックします。



4 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、 ※ をクリックします。



5 アンインストールが終了したら、 再起動 をク リックして、Macintosh を再起動します。



ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/support こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お雷話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】 エレコム総合インフォメーションセンター

TEL: 0570-084-465 FAX: 0570-050-012 [受付時間]

基本仕様

製品型番

NO 心校

カウント数

雷波周波数

電波到達距離

電波方式

外形寸法

対応雷池

動作時間

動作温度 / 湿度

保存温度 / 湿度

対応インターフェイス USB

EX-G ワイヤレストラックボール

Windows® 10、Windows® 8.1、 Windows® RT8.1、 Windows® 7、Windows Vista®

要になる場合があります。)

2.4GHz 帯

GFSK 方式

はありません。

トラックボール本体

Wildows / Wildows vista Macintosh OS X 10.10 (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必

※弊社環境でのテスト値であり保証値で

W94.7 mm × D124.4 mm × H47.9 mm

5℃~40℃/~90%RH (ただし結霧なきこと)

W13.1 mm × D18.2 mm × H5.0 mm

-10°C~60°C/~90%RH(ただし結露なきこと)

乾電池、単3形二ッケル水素2次電池

単3形アルカリ乾電池、単3形

アルカリ乾雷池使用時の日安

コーエナジーモード 連続動作時間:約 125 時間

想定使用可能時間:約273日 ハイスピードモード 連続動作時間:約76時間

想定使用可能時間:約176日 (1日8時間のパソコン操作中5%をト

ックボール操作に割り当てた場合)

連続待機時間:約694日

連続待機時間:約694日

750/1500 カウント(切り替え可能)

非磁性体(木の机など):約10m

磁性体(鉄の机など):約3m

M-XT4DR シリーズ

9:00 ~ 19:00 午山無休 各種機器との設定方法は

えれさぽで検索!

によるサポートに限定させていだきます。



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社では いかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語

保証書について

Q えれさぽ

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。 キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証 書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管して ください。

> FX-G ワイヤレストラックボール M-XT4DR シリーズ ユーザーズマニュアル 2015年9月20日第1版 エレコム株式会社

本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを

|本書の内容に関するで、音見して、質問がでざいましたら、TL コム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変

更する場合があります。 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につ

きましては、責任を負いかねますのでご了承ください。 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出に あたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要

Windows、Windows Vista および Windows ロゴは、米国

Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国にお ける登録商標または商標です。 Macintosh、OS X は、合衆国およびその他の国々で登

録されているテップル社の商標です。 その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商

M021-M11

©2015 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved

切り取った保証書をこちらに糊やテー

プ等で貼り付けて保管してください。

- 保証規定

・ ・弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内 ■無償保証範囲

(傾保証期間)

2.以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。

(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客

(4) 弁社のなり子れが指にする映画以のの分末 音なりしたの合 様による改造、分解、修理により放便した場合。 (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、 故障または破損した場合。 (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、 湿度、振動等により故障した場合。

(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下

常電圧などの外的要因により故障した場合。 (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見され

修理
3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく駅、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご

6.有領、無領にかかわらり修理により交換でイバに出か品または旧製品等は返却いたしかわます。
7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのパックアップを取っていただきますような。

■有効範囲

 Windows® 7、Windows Vista® の場合 ▲ USB デバイスが認識されません

▲ USB デバイスが認識されません

トラブルシューティング

設定や操作などで困ったときは、下記 URL

弊社サポートポータルから、お役に立つ情

ターが動かない、動作が不安定

ラックボールに近づけてください。

正常に動作しないとき

http://www.elecom.co.ip/rd/elesup/015.html

■ トラックボールを動かしても画面上のポイン

→トラックボールと本体の接触面にホコリなどのゴミがた

まっている場合があります。「トラックボールの掃除の

しかた | を参照して、ホコリなどを取り除いてください。

→スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短

くなる場合があります。この場合、トラックボールの

動作が安定するところまでレシーバーユニットをト

ノシーバーユニットがパソコン本体などの USB ポート

に正しく接続されていない可能性があります。一度レ

シーバーユニットを USB ポートから取り外して、接続

→レシーバーユニットとトラックボール本体の距離が離

れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信で

きない方向を向いている可能性があります。レシー

トラックボールをレシーバーユニットに近づけてくだ

★本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同

時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。

(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

「Sten1 雷池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい

• 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。

製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗している

※トラックボールを使用しないときは電源を切ってお

→本製品の前にお使いになっていたマウスやトラック

ボールがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユー ティリティなどを利用していた場合は、あらかじめア

ノインストールしておいてください。他社製ドライバー

などがインストールされていると本製品が正常に動作

しないことがあります。アンインストール方法について

は、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバー

と競合している可能性があります。本製品を正常に使

用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必

要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッ

チパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用

の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しく

■ ポインターは動くが、チルトホイールが動かない

⇒スクロール機能に対応していない一部のアプリケー ションでは、チルトホイールを操作しても動作しない

はパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■本製品が正常に認識されない、動作しない

ン本体の USB ポートに接続してください。

→ レシーバーユニットを USB ハブに接続している場合。

USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコ

→レシーバーユニットを一度 USB ポートから抜き、接続

しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下

のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコン

をシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB

ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。

● Windows® 8.1. Windows® 8.1 RT の場合

このコンピューターに最後に接続された USB デバイスが正しく機能していないため、Windows によって認識されていません。

◆雷池の残量が少なくなると動作が不安定になります。

也のワイヤレス機器のチャンネルを変更してくだ

レシーバーユニット

バーユニットの位置を調整するなどしてください。

または右の QR コードの URI ヘアクセス

困ったときは ...

報をご覧いただけます。

し直してください。

本製品の動作範囲は、

レシーバーユニット

体が半径10m 以内で

す。使田瑨愔によっ

ては、約10m の範囲

ルが正常に動作しな

い場合があります。

その場合は、動作が

安定するところまで、

電池に交換してください。

ことがあります。

くと、電池を節約できます。

とトラックボール本

してください。

USB デバイ人が必要されません。 このコンピュータに接続されている USB デバイスの 1 つが正しく機能していないため、Windows によって認 議されていません。 問題を解決するにはこのメッセージをクリックしてくだ

改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコ ム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。 - 2 -